

② 森の活動グループ

2010.05.25 版

2010 年度活動テーマ: 『 今年は何でも体験 **森と親しくなろう!** 』

【メンバー: 10人】2010.4月末時点

神谷さん、榊原さん、岩岡邦さん、水津先生、鷺見さん、林さん、金田さん、岩岡亮さん(サポート)、杉本さん、小林さん

| | 各回タイトル | やること (内容) | 準備しておくこと (調べておくこと、理解しておくこと) | 準備するモノ (道具、材料など) | 必要なヒト (講師役、アドバイザー役、ヒアリング、見学など) |
|-------------------|-----------------------------|---|-------------------------------------|--|--|
| 6月 26日 (土) | 何でも調べてみよう | 【AM】森を調べる (最初は何でも) ・特徴のある樹木 ・貴重な種 ・生物(野鳥・昆虫等)がいそうな所 ・守りたい場所 ・居心地の良い場所 ・危険箇所(崖)など →次回迄にマップへ落とし込み(宿題) 【PM】ビートルアパートづくり ・カブトムシを探して、近くに作る →時間無ければ自主活動で | ・マップの編集手法(デジタル/アナログ) ・宿題の取組み方 | ・白地図 ・ノコギリ ・ハンマ | メンバーで取り組む |
| 7月 24日 (土) | 森の知識を身につけよう ～里山保全の意義を学ぶ～ | 【AM】講義 ・「里山の生態系と保全活動の意義」 【PM】森のゾーニングを考える ・現地で確認する ・森の特徴を話し合う ・エリア毎の森の将来像を考える ・暑さをしのげる場所さがし (風の道、サマーハウス候補地) | ・講師の方との事前打ち合わせ ・会議室の確保(プロジェクター等) | ・テキストのコピー ・マップ | 講師の人選の基本方針(案) 基本的に、以下の手順とする ①メンバー内で適任者を探す ↓ ②マネジメント会議メンバーの中で適任者を探す ↓ ③それでもいなければ外部にあたる ※各活動グループ共通 |
| 8月 28日 (土) | 森を見る目を養う ～専門家と歩く～ | 【AM】森の現状を確認 ・森の状況を意見交換、森の実像を掴む 【PM】マップを持って森の専門家と歩く ・専門家と森を歩き、現地で解説と質疑 ・この森の特徴を理解する ・取り組む必要がある課題を明確にする | ・講師の方との事前打ち合わせ | ・コピー(昼の時間に) | |
| 9月 25日 (土) | 手入れの技術を身につけよう ～作業実習～ | 【AM】講義 ・里山保全の手法 ・安全管理の徹底 ・作業の基本 【PM】現地実習 ・作業講習会 ・道具の使い方(カマ、ノコギリなど) ・木の切り方と処理の仕方 | ・講師の方との事前打ち合わせ ・会議室の確保(プロジェクター等) | ・カマ ・ノコギリ ・ヘルメット ・軍手(各自) ・その他(講師と調整) | |
| 10月 23日 (土) | 森づくり作業 1/2 | 【AM】【PM】共同作業 ・何に取り組むかを話し合う ・ポイントやルートを手作りする (巣箱、トレイル、ツリーハウスなど) →時間足らなければ自主活動で | ・製作対象の決め方 | ↑上記に同じ | メンバーで取り組む |
| 11月 27日 (土) | 森づくり作業 2/2 | 【AM】共同作業 ・前回の続きで手作りする →時間足らなければ自主活動で 【PM】焚き火の練習 ・火起し、焚き火、焼き芋に挑戦 | ・焚き火の段取り勉強 | ↑上記に同じ ・火起し道具一式 ・バケツ ・サツマイモ | メンバーで取り組む |
| 12月 | サトラボ開拓1周年行事 | 【AM】活動結果の発表 【PM】一周年記念「収穫感謝イベント」 焼き芋イベント※果樹のエリアと共同 | | | |
| 1月 | (ふり返し+開拓2期計画づくり) | | | | |
| 2月～ | (計画に基づいて活動スタート) | | | | |